【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第７部門第３区分
【発行日】平成17年6月16日(2005.6.16)

【公表番号】特表2000-504521(P2000-504521A)
【公表日】平成12年4月11日(2000.4.11)
【出願番号】特願平10-521165
【国際特許分類第７版】
　Ｈ０３Ｊ　7/18
　Ｈ０４Ｂ　1/16
【ＦＩ】
　Ｈ０３Ｊ　7/18
　Ｈ０４Ｂ　1/16　　Ｇ

【手続補正書】
【提出日】平成16年10月1日(2004.10.1)
【手続補正１】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】補正の内容のとおり
【補正方法】変更
【補正の内容】

手　続　補　正　書

平成１６年１０月　１日

特許庁長官　小川　　洋　殿

1　事件の表示

平成１０年　特許願　第５２１１６５号

2　補正をする者

名　称　コーニンクレッカ　フィリップス　エレクトロニクス

エヌ　ヴィ

3　代　理　人

住　所　東京都千代田区霞が関３丁目２番４号

霞山ビルディング７階　電話(3581)2241番（代表）

氏　名　(7205)弁理士　杉　　村　　興　　作

4　補正対象書類名　　請求の範囲

5　補正対象項目名　　請求の範囲

6　補正の内容　　別紙の通り

特許庁 16.10.1 出願支援課 受付

1.請求の範囲を下記の通りに補正する。

「

請 求 の 範 囲

１．主無線放送信号の品質が所定の基準以下に低下する場合に受信機が同調しうる１以上の代替周波数に関する情報を含むデータ信号を含む特定の伝送周波数を有する主無線放送信号を受信する無線受信機であって、主無線放送信号を選択し、増幅し、復調するチューニングセクションと、主無線放送信号に含まれるデータ信号を抽出し、復調するデータ信号復調器と、復調データ信号から代替周波数情報を抽出し、この代替周波数情報を直列通信バスを経てチューニングセクションの記憶手段に伝達するマイクロコントローラにおいて、前記チューニングセクションが、前記記憶手段に含まれる代替周波数情報を用いて当該チューニングセクションを代替無線放送信号に一時的に同調させて代替無線放送信号の品質を整定する他の制御手段を具えたことを特徴とする無線受信機。

２．前記記憶手段が代替周波数情報及び主無線放送信号の周波数情報の双方を記憶し、且つ前記他の制御手段が、代替無線放送信号への一時的同調の終了時に前記記憶手段の内容を用いてチューニングセクションを主放送信号に再同調するよう構成されていることを特徴とする請求項１記載の無線受信機。

３．前記記憶手段が、チュウーニングセクションが代替無線放送信号に一時的に同調される時間中に主無線放送信号の周波数情報をマイクロコントローラから直列通信バスを経て受信し、前記他の制御手段が、代替無線放送信号への一時的同調の終了時に前記記憶手段の内容を使用してチューニングデバイスを主無線放送信号に再同調するよう構成されていることを特徴とする請求項１記載の無線受信機。

４．マイクロコントローラが代替周波数情報及び主無線放送信号の周波数情報をチューニングセクションに複数バイトで送出し、複数バイト内の１ビットがその情報が代替周波数であるのか主無線放送信号の周波数情報であるのかを示すことを特徴とする請求項１記載の無線受信機。

５．直列通信バスを経てマイクロコントローラを接続する手段及び前記無線受信機の代替周波数伝送の更新を制御する他のコントローラとを具えたことを特徴とする請求項１に記載された無線受信機用のモノリシック集積回路。」